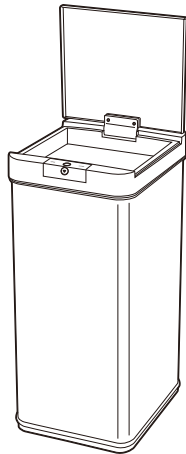


## センサー付 ダストボックス

SDB-042S

オーダーNO.  
1963-8

屋内用

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



警告

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



注意

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

## 本機について

## 警告

- 分解・改造しないでください。【故障の原因】
- 屋内用です。高温になる場所や、屋外・浴室など高湿になる場所、水滴のかかる状態で使用しないでください。
- 高温や高湿、ホコリの多いところ、酸、アルカリ、油を使う場所では使用しないでください。【火災・感電の原因】
- 暖房器具など温度の高くなるものの近くに置かないでください。【火災の原因】

## 注意

- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。【落下による故障の原因】
- ぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。【破損の原因】
- 暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所に置かないでください。
- 本体をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。【変形・変色の原因】
- センサー部に水がかからないようにしてください。センサーが反応しなくなる恐れがあります。

## 電池について

## 警告

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 被覆のはがれた電池は使用しないでください。

## 注意

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は、環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

## 使用上のご注意

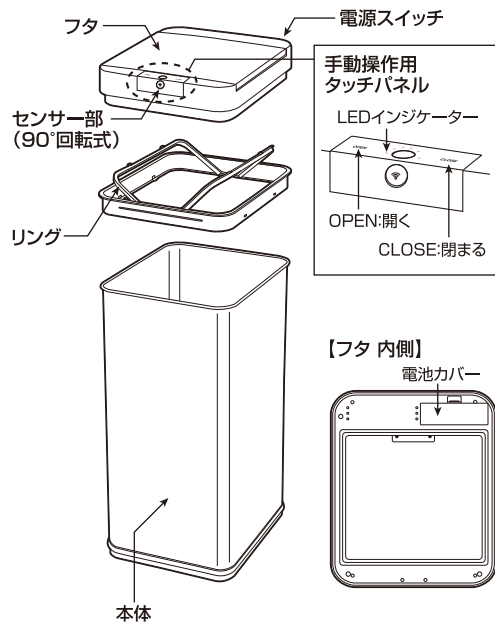
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 使用環境によってセンサーの感度が変化する場合があります。
- センサーの感度調整はできません。
- タッチパネルのセンサー式スイッチは、下記のような使用状態では、正常に動作しない場合があります。
  - ・指以外のもので触れたとき
  - ・軽く触れたり、瞬間的に触れたとき

## 仕様

電源	単三形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約6ヶ月(1日10回 使用時) ※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
タンク容量	約4.2L
外形寸法(約)	幅268×高さ590×奥行317(mm)(最大値)
質量	約3.4kg(電池除く)
材質	ステンレス(本体)・ABS(フタ)

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。  
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

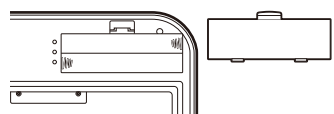
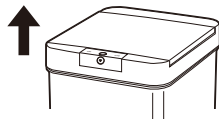
## 各部の名称



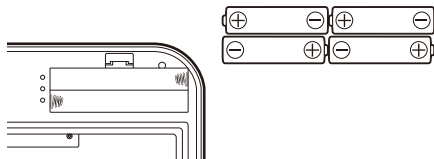
## 乾電池の入れ方

※乾電池交換の際も同様におこなってください。

- 1 本体からフタを取り外し、フタの内側にある電池カバーを外します。



- 2 単三形乾電池4本(別売)を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。



- 3 電池カバーを元通りに取り付けフタを本体に取り付けます。

乾電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。

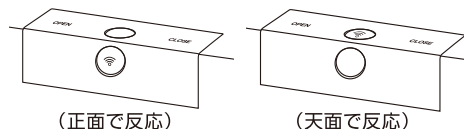
## ごみ袋をセットする

- 1 ごみ袋を本体の中に入れ、袋の端をリングにかけます
- 2 もう一方のリングにも袋の端をかけます。
- 3 リングを下ろして袋を固定し本体のフタをセットします。

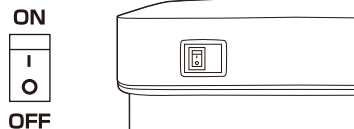


## ご使用方法

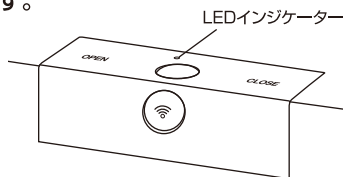
- 1 センサーの方向を指で上または正面に調整します。  
※ ㊦ マークがある方が反応します。
- 3 センサーのマークから約20cmの範囲に手や物をかざすと自動的にフタが開き、約6秒後に自動で閉まります。



- 2 フタ背面の電源スイッチを押して、電源を入れます。

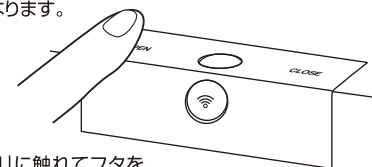


電源を入れると待機状態となり、LEDインジケータが3秒ごとに1回点滅します。



- 手で操作する場合  
「OPEN」に触れるとフタが開き「CLOSE」に触れると閉まります。

※ 手でフタを開けた場合、6個のLEDが点灯し約50秒ごとにLEDが1個ずつ消えます。全てのLEDが消えた時にフタが閉まり、センサーが待機状態になります。



※ 「OPEN」に触れてフタを開けた場合は、センサーは反応しません。

## お手入れについて

### ⚠ 注意

- お手入れの際は、電源をOFFにし、安全のため電池を取り出してください。
- センサー部が水に濡れないようにご注意ください。
- 安全にご使用していただくため、定期的に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。変質、変色、破損の原因となります。

## 故障かな?と思ったら

### 正常に動作しない

- ・電池が入っていますか?消費していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?

### 手で操作してもすぐに閉まる

- ・操作する前にセンサーが反応していませんか?